



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.10.28(金)

No. 99



文責
松永

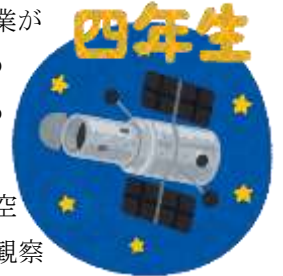
ゲストティーチャーによる星についての出前学習

10月25日(火)に、4年生対象にゲストティーチャーによる星についての出前授業がありました。講師は、JAXA宇宙航空研究開発機構の佐藤 毅彦先生と大妻女子大学の

四年生



木村 かおる先生です。はじめは、星についての学習でした。スペインの望遠鏡で見える星空の映像を見ながら星の動きを観察しました。映し出された星に印を付けて、数分後に見ると、東の空に見えた星は右上に、西の星は右下に移動していました。そして、「東と西との動きが違う」「太陽の動きに似てる」といった声が聞こえてきました。すべての星が動いていること、方位によって動き方が違うことなど、実感をもって学ぶことができた子どもたちからも、大きな歓声が上がりました。



5校時は、佐藤先生の講話を聴く時間でした。テーマは、金星です。それもそのはず、JAXAであかつきIR2主任研究員をされている佐藤先生は、金星探査機「あかつき」プロジェクトには2001年から携わっていらっしゃるのです。研究を通して得られた結果のグラフや赤外線で見えた金星の様子など、専門的な資料も示していただきながらの話でした。この探査機「あかつき」は、NASAやヨーロッパの研究者の方々とも協力しているそうですが、日本の技術はトップランナー的な役割を果たしているそうです。佐藤先生は、探査機に搭載されているカメラの監修にも、携わっていらっしゃるそうです。地球と双子のように見える金星でも、全然違いますし、地球に近い星でもそれぞれに違いがあるとも話してくださいました。ちょっと難しい内容の部分もありましたが、子どもたちは一生懸命聴いたり、メモをとったりしていました。各学級から出された質問にも丁寧に答えてもらいました。講話が終わった後には、佐藤先生、木村先生が教室を回られて、ちょっとだけ交流の時間をとっていただきました。ぎりぎりまで質問する子どもの姿もありました。

